

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会

V-High 帯公共 BB/狭帯域無線システム作業班 運営方針（案）

「陸上無線通信委員会」（以下「委員会」という。）に関する審議について、委員会が審議のために必要とする情報を収集し、審議を促進させるために「V-High 帯公共 BB/狭帯域無線システム作業班」（以下「作業班」という。）を設置することとする。

1 作業班の構成

- (1) 作業班は、委員会主査から指名された者により構成される。
- (2) 作業班の主任は、主査から指名された者がこれに当たる。
- (3) 作業班に主任代理を置くことができ、主任が指名する者がこれに当たる。

2 作業班の運営

- (1) 主任は、作業班を主催する。
- (2) 主任代理は、主任が不在のときにその職務を代行する。
- (3) 作業班は、主任が招集する。
- (4) 主任は、作業班を招集するときには、構成員にあらかじめ開催の日時、場所及び議題を通知する。
- (5) 主任は、必要があるときには、会議に必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。
- (6) その他、作業班の運営については、主任が定めるところによる。

3 会議の公開

会議は、次の場合を除き原則公開とする。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合。
- (2) その他、主任が非公開とすることを必要と認めた場合。

4 事務局

作業班の事務局は、総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室が行う。

V-High 帯公共 BB/狭帯域無線システム作業班 構成員（案）

氏名	現職
藤井 威生（主任）	電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター長（教授）
新井 勇太	（一社）日本民間放送連盟 企画部主事
大野 和俊	日本放送協会 技術局管理部
梶田 宗吾	（株）スペースタイムエンジニアリング 代表取締役
櫻村 聡	沖電気工業（株） 社会インフラソリューション事業部コンポーネント 開発部開発第2チーム エキスパート
加藤 数衛	（株）日立国際電気 ソリューション統括本部基盤ソリューション本部 技術総括
川島 修	（株）エフエム東京 技術局長
北沢 祥一	日本無人機運行管理コンソーシアム 電波調整ワーキンググループ共同主査（室蘭工業大学教授）
清水 良真	（一財）電波技術協会 調査研究部担当部長
杉澤 洋輝	（一社）日本コミュニティ放送協会 副代表理事
高井 峰生	大阪大学大学院情報科学研究科 招へい准教授
高田 佳紀	（一社）日本防災プラットフォーム 副代表
津和 隆志	ローム（株） モジュール事業本部フォトリクス事業部課長
中村 元	防衛省 整備計画局サイバー整備課防衛部員
仁井田 雅俊	（株）ニッポン放送 技術局放送技術部担当副部長
野尻 英行	（一社）電波産業会（ARIB） 研究開発本部担当部長
原田 博司	京都大学大学院情報研究科 教授
増岡 誠也	（一財）テレコムエンジニアリングセンター（TELEC） 技適認証第二部 主任技師
松波 聖文	日本無線（株） ソリューション事業部企画推進部 DX ビジネスグループ専任課長
山路 剛	国土交通省 航空局交通管制部管制技術課課長補佐
結城 義徳	富士通（株） ネットワークソフトウェア&インテグレーションビジネ スユニット シニアディレクター